

「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録 20 周年 記念シンポジウム
「世界遺産熊野本宮館」開館 15 周年

熊野の光 未来への再生

山岳信仰の聖地 熊野本宮

熊野本宮における祈りの宗教文化の

歴史と魅力を継ぎ

そこにある再生・共生の理念や

未来のあり方を探る。

小雲取越・百間ぐら

令和7年 2月9日(日)

【時間】 開場 12:30 開演 13:00

【会場】 世界遺産熊野本宮館 (熊野本宮大社前)

【定員】 先着 150 名 【参加費】 無料 ※要事前申し込み

【第1部】

■記念講演「未来に伝えたい聖地熊野の魅力」

荒俣 宏 (作家・世界遺産熊野本宮館 名誉館長)

■基調講演「修験と熊野」

鈴木正崇 (慶應義塾大学名誉教授・前日本山岳修験学会会長)

【第2部】

■熊野観心十界曼荼羅絵解き

谷口佳子 (熊野本宮語り部の会)

■パネルディスカッション「聖地熊野を語る」

コーディネーター 山本殖生 (国際熊野学会 代表委員)

パネリスト 金山秋男 (明治大学 名誉教授)

九鬼家隆 (熊野本宮大社 宮司)

多田稔子 (田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長)

真砂充敏 (田辺市長)

コメンテーター 鈴木正崇 (慶應義塾大学名誉教授・前日本山岳修験学会会長)

【お申し込み先】 世界遺産熊野本宮館 TEL:0735-42-0751 (電話のみ)

【主催】 田辺市・国際熊野学会 【共催】 熊野歴史研究会

【後援】 熊野本宮大社・熊野本宮観光協会・熊野本宮語り部の会

プログラム

【第一部】

13:00 ~

開会挨拶

記念講演 荒俣宏 「未来に伝えたい聖地熊野の魅力」

基調講演 鈴木正崇 「修験と熊野」

～休憩～

【第二部】

15:00 ~

熊野観心十界曼荼羅絵解き実演

パネルディスカッション「聖地熊野を語る」



熊野観心十界曼荼羅



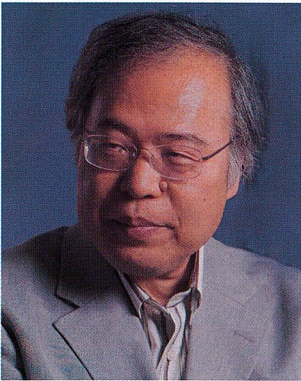
熊野本宮大社



熊野本宮大社例大祭



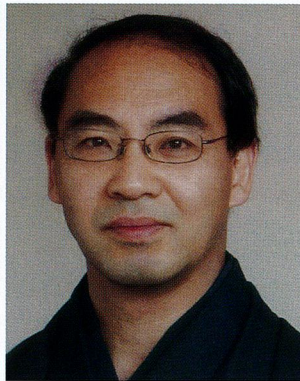
熊野修験（熊野流山伏問答）



荒俣 宏

作家
世界遺産熊野本宮館 名誉館長

昭和22年、東京都生まれ。慶應義塾大学法学部を卒業後、10年間システムエンジニアとして日魯漁業（現在のマルハニチロ）に勤務したのち独立。百科事典の編集助手をしながら書いた小説『帝都物語』がベストセラーとなり、同作品で日本SF大賞を受賞。神秘学、博物学、風水等、多分野にわたり精力的に執筆活動を続ける。平成26年、世界遺産熊野本宮館名誉館長に就任。



鈴木正崇

慶應義塾大学 名誉教授
前日本山岳修験学会 会長

昭和24年、東京都生まれ。専門は文化人類学、民俗学、宗教学。慶應義塾大学経済学部卒業、同大学大学院文学研究科博士課程修了。平成8年より同大学文学部教授、平成27年退職。日本宗教学会常務理事、日本山岳修験学会会長、日本印度学仏教学会理事、日本南アジア学会常務理事などを務める。主な著書に『山岳信仰』（中公新書）、『女人禁制』（吉川弘文館）、『山と神と人』（淡交社）、『熊野と神楽』（平凡社）、『日本の山の精神史』（青土社）がある。

■参加申込 / ☎0735-42-0751

■受付開始 / 12月20日（金）AM9:00 ~

■定 員 / 先着150名

●お問い合わせ・お申し込みは

世界遺産熊野本宮館

☎0735-42-0751

和歌山県田辺市本宮町本宮 100-1